



5年生の移動教室

校長 早川 修一

6月半ば、5年生が軽井沢へ移動教室に行ってきました。移動教室は、向山小の場合、5年生が2泊3日で軽井沢と武石の隔年、6年生は3泊4日で下田と岩井の隔年で実施しています。そして、練馬区立中学校へ進学した場合、中学1年生が下田か岩井で臨海学校、中学2年生が軽井沢か武石でスキー教室に行きます。さらに中学3年生になると、修学旅行もあります。最大5回、計14泊19日の集団宿泊行事を、義務教育の中で行うこととなります。

そのスタートとなるのが5年生の移動教室ですので、これから先につなげるために、とても重要な学習の場となります。中には学校以外で集団宿泊行事に参加した経験がある子もいますが、初めて集団宿泊行事に参加するという子も多いです。持ち物の管理や荷物の整理整頓、食事の準備や片付け、入浴に関わる準備や片付け、寝具類にシーツや枕カバーをつけることから畳んで押し入れにしまうこと等、一人一人が自立して自分でやらなければいけないことは、山ほどあります。さらに、決められた時間内で全ての子ができなければ、全体の行程に影響が出てしまいます。普段の学校でもこのような場面はたくさんありますが、それが50時間以上にわたって続くのが移動教室です。

移動教室で引率教員が一番気を遣うのが、子供たちの健康管理です。とにかく学校を出発してから戻るまで、気が休まる時はありません。子供たちには、健康で過ごすために「食べる・寝る・出す」の三つが大事だと話しています。食が細かい子、好き嫌いが激しくてバランスよく食べられない子などは、体力が心配になります。夜、就寝時間になっても寝付けない子は、翌日の行程に影響が出ないか心配になります。排便ができないと、昼間の行程中にお腹が痛くならないか心配になります。それは、移動教室は集団で移動するので、具合が悪くなったり大きなけがをしたりする子がいると、全体の行程に影響が出てしまうことがあるからです。

でも、子供たちは、移動教室の2泊3日で大きな成長を見せます。うまく自分でできない子がいたら班の中で助け合う、お互いに声をかけ合って時間を守ろうとする、集団の中で仲間のことを気遣う、自分たちでよりよい生活にしていこうと努力するなど、集団としての自立を学んでいきます。移動教室で学んだことを学校や家庭での生活に生かし、さらに次の自立のステップへとつなげられるようにしていくことが、私たち大人の大事な役目だと考えています。

7月行事予定

- 1日(月) 安全指導日 委員会活動
ふれあい環境学習4年
- 2日(火) オリパラ夢未来プロジェクト5・6年
- 3日(水) 学校公開日 保護者会1年
- 4日(木) 都学力調査5年 5時間授業日
- 5日(金) 児童集会 避難訓練 5時間授業日
- 6日(土) サタデースクール
- 8日(月) ハッピータイム クラブ活動
- 9日(火) だし・うまみの出前授業6年
- 10日(水) 研究授業(2年3組)
- 12日(金) ユニセフ集会 お米の学校5年
- 13日(土) 土曜授業日 道徳授業地区公開講座
ユニセフ募金
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) 社会科見学4年
届けよう服のチカラプロジェクト6年
- 17日(水) ユニセフ募金
- 18日(木) 5時間授業日
移動教室説明会・保護者会6年
- 19日(金) 終業式 特別時程5時間
- 23日(火) 夏季水泳 学力補充教室
- 24日(水) 夏季水泳 学力補充教室 個人面談
- 25日(木) 夏季水泳 学力補充教室 個人面談
- 26日(金) 夏季水泳 学力補充教室 個人面談
- 29日(月) 夏季水泳 学力補充教室 個人面談
- 30日(火) 夏季水泳 学力補充教室 個人面談
- 31日(水) 夏季水泳 個人面談

8月の夏季水泳指導

- 1日(木)・2日(金)
- 21日(水)～23日(金) 26日(月)～28日(水)

8月の学校閉庁日

8月13日(火)～16日(金)は学校閉庁日です。前後の休日と合わせて8月10日～18日まで休みとなります。

9月初めの行事予定

- 2日(月) 始業式 委員会活動5校時
安全指導日
- 4日(水) 6時間授業(3年生以上)
- 5日(木) 連合水泳記録会6年
- 6日(金) 連合水泳記録会予備日6年
- 7日(土) サタデースクール



◆生活目標

「あとしまつをきちんとしましょう」

◆あいさつ目標

「町で会っても『こんにちは』」

◆保健目標

「夏を健康にすごそう」

◆給食目標

「食事のマナーを身に付けましょう」

学年の窓～5年生～

初めての宿泊学習、2泊3日の軽井沢移動教室を終えました。様々な経験に目を輝かせ、班の友達と助け合いながら過ごす姿をたくさん見ることができました。5分前行動や係の仕事など、最初はうまくいかないこともありましたが、声を掛け合い、次は改善していこうとする様子に成長を感じました。

1日目は池の平湿原散策と東麓ノ登山。辛い山道も仲間と励まし合い、山頂では全員で最高の眺めを見ることができました。

2日目は、白糸の滝見学とハイキング。ベルデでの林業体験。体験を通し、森を守ることや、林業と生活の関わりについて考えました。

3日目は、こんにやく作り体験。地域の方々の、こんにやく作りへの思いをしっかりと学んできました。

みんなで盛り上がったキャンプファイヤー、バスの中でのクラスごとの時間。貴重な思い出を胸に、さらに絆を深めていってほしいと願っています。

5年担任 小林 裕実 熊井 留美 鈴木 真

舞踊集団 菊の会 本公演

6月24日(月)体育館で“文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演”「舞踊集団菊の会」による公演がありました。全校児童が日本各地の伝統舞踊・音楽に直に触れる貴重な機会となりました。演目は青森県の「さなぶり荒馬」岩手県の「鹿躍」「鬼剣舞」「百姓踊り」秋田県の「飾山囃子」鳥取県の「傘おどり」島根県の「銭太鼓」徳島県の「阿波踊り」群馬県の「八木節」です。更に尺八や津軽三味線の演奏“この楽器は何の皮でできているの？クイズ”などもあり、盛りだくさんの内容でした。また、4年生は5月のワークショップで練習した「八木節」を見事に披露し、客席から大きな拍手をもらいました。子供たちは手拍子したり、音に合わせて自然に体を揺らしたりしながら楽しんでおり、本物に触れる大切さを実感しました。